

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 トーカロ株式会社

コード番号 3433 URL <http://www.tocalo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 町垣 和夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 木村 一郎

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日

TEL 078-411-5561(代)

平成21年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	8,245	△31.5	394	△78.8	450	△76.3	221	△80.4
21年3月期第2四半期	12,037	—	1,866	—	1,902	—	1,131	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	14.59	—
21年3月期第2四半期	72.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	23,822	16,950	71.2	1,115.25
21年3月期	25,679	17,055	66.4	1,122.13

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 16,950百万円 21年3月期 17,055百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	22.50	—	22.50	45.00
22年3月期	—	12.50	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	12.50	25.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,450	△18.3	1,736	△34.2	1,700	△37.2	1,000	△32.0	65.79

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

（注）詳細は、4ページ【定性的情報・財務情報等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	22年3月期第2四半期	15,800,000株	21年3月期	15,800,000株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	600,819株	21年3月期	600,819株
-----------	-------------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）	22年3月期第2四半期	15,199,181株	21年3月期第2四半期	15,526,541株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関連する事項につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで、以下「当第2四半期」という。)におけるわが国経済については、4～6月期の実質GDPが5四半期ぶりにプラスに転じるなど、内外の在庫調整の進展や海外経済の改善を受けた輸出・生産の増加から企業収益の悪化には歯止めがかかりつつあるものの、依然として低水準にとどまっております。夏場からの継続的な円高進行や米国景気に対する不透明感が払拭されないなか景気の方向性が定まらない状況にあり、企業収益、雇用情勢への厳しさが依然として払拭されておらず、先行きにはなお厳しい事業環境が続くと見込まれます。

その中であって、当社の主要部門である半導体・液晶製造装置業界では、半導体価格の上昇や内外の景気刺激策を受けての液晶パネルの需要増加などから、水準としては依然低いものの回復の兆しが見られます。その他産業界は、厳しい業績を反映して引き続き設備投資を抑制しており、需要低迷が継続しております。

このような状況のもと、当第2四半期における当社グループの連結業績につきましては、売上高が前年同四半期比37億92百万円(31.5%)減の82億45百万円、営業利益が前年同四半期比14億72百万円(78.8%)減の3億94百万円、経常利益が前年同四半期比14億51百万円(76.3%)減の4億50百万円、四半期純利益が前年同四半期比9億9百万円(80.4%)減の2億21百万円となりました。

溶射加工部門では、半導体・液晶分野向けの売上が落ち込み、鉄鋼分野向け等の売上も低迷していることから、当部門の売上高は前年同四半期比30億66百万円(30.5%)減の69億81百万円となりました。溶射加工以外の周辺加工部門では、自動車関連業界の需要落ち込みの影響を受けたPVD処理加工が大きく減少したことなどにより、周辺加工部門全体の売上高は前年同四半期比7億26百万円(36.5%)減の12億63百万円となりました。

また、収益面につきましては、全社あげてのコスト削減に努めたものの、半導体・液晶分野を中心に溶射加工の大幅な売上減少などから、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに、前年同期比で大幅な減益となっております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は238億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億56百万円減少いたしました。これは主に、流動資産が16億83百万円減少したことによるものであります。なお、流動資産の中で減少額が特に大きいものは、現金及び預金の8億12百万円、受取手形及び売掛金の7億0百万円であります。

一方、負債は68億71百万円と前連結会計年度末比17億52百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金、短期借入金等の減少などで流動負債が14億66百万円減少し、長期借入金の減少などで固定負債が2億85百万円減少したことによるものであります。

また、当第2四半期連結会計期間末における純資産は169億50百万円と前連結会計年度末比1億4百万円減少いたしました。これは主に、剰余金の配当3億41百万円、四半期純利益の計上2億21百万円により、利益剰余金が1億20百万円減少したことによるものであります。この結果、当第2四半期連結会計期間末の1株当たり純資産は1,115円25銭(前連結会計年度末比6円88銭の減少)、自己資本比率は71.2%(前連結会計年度末比4.8ポイントの上昇)となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年4月30日発表の通期の業績予想に変更はありません。今後の情報収集等により、見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

・ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,264,824	4,077,569
受取手形及び売掛金	6,085,161	6,785,497
仕掛品	286,245	276,840
原材料及び貯蔵品	753,437	881,295
その他	430,276	483,382
貸倒引当金	△5,561	△6,280
流動資産合計	10,814,384	12,498,305
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,064,397	4,558,233
機械装置及び運搬具（純額）	3,010,234	3,379,811
土地	2,952,041	2,952,041
その他（純額）	757,902	997,192
有形固定資産合計	11,784,575	11,887,280
無形固定資産		
のれん	—	49,113
その他	378,170	374,006
無形固定資産合計	378,170	423,120
投資その他の資産	845,672	870,833
固定資産合計	13,008,418	13,181,233
資産合計	23,822,802	25,679,539

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,784,918	2,293,652
短期借入金	—	400,000
1年内返済予定の長期借入金	626,400	626,400
未払法人税等	64,783	234,357
賞与引当金	533,457	546,178
その他	1,431,447	1,806,676
流動負債合計	4,441,006	5,907,264
固定負債		
長期借入金	969,000	1,282,200
退職給付引当金	865,490	1,037,109
その他	596,419	397,474
固定負債合計	2,430,910	2,716,784
負債合計	6,871,917	8,624,049
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,658,823	2,658,823
資本剰余金	2,293,504	2,293,504
利益剰余金	12,785,489	12,905,646
自己株式	△772,971	△772,971
株主資本合計	16,964,845	17,085,002
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△13,960	△29,512
評価・換算差額等合計	△13,960	△29,512
純資産合計	16,950,885	17,055,489
負債純資産合計	23,822,802	25,679,539

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	12,037,442	8,245,049
売上原価	8,246,012	6,153,244
売上総利益	3,791,430	2,091,804
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	137,857	87,336
貸倒引当金繰入額	—	2,322
役員報酬	114,780	109,742
人件費	612,144	565,384
賞与引当金繰入額	185,767	166,057
退職給付引当金繰入額	18,719	19,859
旅費交通費及び通信費	134,521	106,584
減価償却費	25,319	40,002
のれん償却額	49,113	49,113
研究開発費	335,314	269,578
その他	310,909	280,867
販売費及び一般管理費合計	1,924,447	1,696,850
営業利益	1,866,983	394,954
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,834	3,958
受取ロイヤリティー	10,075	22,166
受取技術料	8,881	7,882
補助金収入	—	28,786
スクラップ売却益	22,345	—
その他	9,118	16,636
営業外収益合計	54,255	79,429
営業外費用		
支払利息	11,578	13,318
支払手数料	4,765	4,155
その他	2,767	6,730
営業外費用合計	19,110	24,204
経常利益	1,902,128	450,179
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,490	—
保険解約返戻金	—	23,922
特別利益合計	3,490	23,922
特別損失		
固定資産除売却損	8,143	5,672
特別損失合計	8,143	5,672
税金等調整前四半期純利益	1,897,474	468,429
法人税、住民税及び事業税	737,175	53,667
法人税等調整額	28,642	192,936
法人税等合計	765,818	246,604
四半期純利益	1,131,656	221,825

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,897,474	468,429
減価償却費	1,114,735	960,840
のれん償却額	49,113	49,113
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,450	△12,720
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△160,892	△171,619
受取利息及び受取配当金	△3,834	△3,958
支払利息	11,578	13,318
固定資産除売却損益 (△は益)	8,143	5,672
保険解約損益 (△は益)	—	△23,922
売上債権の増減額 (△は増加)	△523,099	700,335
たな卸資産の増減額 (△は増加)	43,990	118,452
仕入債務の増減額 (△は減少)	101,877	△508,734
未払費用の増減額 (△は減少)	△75,759	△171,391
役員退職慰労金		△188,236
その他	△45,829	△46,139
小計	2,428,948	1,189,442
利息及び配当金の受取額	3,831	3,456
利息の支払額	△14,417	△15,177
法人税等の支払額	△525,225	△228,654
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,893,135	949,067
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△500,000
有形固定資産の取得による支出	△682,700	△649,366
有形固定資産の売却による収入	1,000	—
無形固定資産の取得による支出	△8,522	△9,007
投資有価証券の取得による支出	△7,789	△1,952
保険積立金の解約による収入	—	14,251
その他	14,371	183
投資活動によるキャッシュ・フロー	△683,641	△1,145,891
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△600,000	△400,000
長期借入金の返済による支出	△213,200	△313,200
配当金の支払額	△350,617	△341,214
自己株式の取得による支出	△166,954	—
その他	△19,727	△60,387
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,350,499	△1,114,802
現金及び現金同等物に係る換算差額	18	△1,118
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△140,986	△1,312,745
現金及び現金同等物の期首残高	2,539,888	4,077,569
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,398,901	2,764,824

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

部 門	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	比較増減	
	生産高(千円)	生産高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工	10,047,785	6,981,630	△ 3,066,155	△ 30.5
半導体・液晶製造用部品 への加工	3,333,851	1,661,002	△ 1,672,848	△ 50.2
産業機械用部品への加工	2,388,679	2,082,526	△ 306,152	△ 12.8
鉄鋼用設備部品への加工	1,682,685	1,061,924	△ 620,761	△ 36.9
その他	2,642,569	2,176,176	△ 466,392	△ 17.6
T D処理加工	454,299	302,402	△ 151,896	△ 33.4
Z A Cコーティング加工	324,806	300,793	△ 24,012	△ 7.4
P T A処理加工	250,560	186,945	△ 63,615	△ 25.4
P V D処理加工	959,990	473,277	△ 486,713	△ 50.7
合 計	12,037,442	8,245,049	△ 3,792,393	△ 31.5

(注) 上記の金額は、販売価格(税抜き)によっております。

② 受注状況

(受注高)

部 門	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	比較増減	
	受注高(千円)	受注高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工	10,189,230	6,988,896	△ 3,200,334	△ 31.4
半導体・液晶製造用部品 への加工	3,398,171	1,841,169	△ 1,557,001	△ 45.8
産業機械用部品への加工	2,346,796	2,087,039	△ 259,756	△ 11.1
鉄鋼用設備部品への加工	1,883,427	980,310	△ 903,116	△ 48.0
その他	2,560,835	2,080,376	△ 480,459	△ 18.8
T D処理加工	454,042	296,609	△ 157,433	△ 34.7
Z A Cコーティング加工	359,949	306,837	△ 53,112	△ 14.8
P T A処理加工	302,728	233,186	△ 69,541	△ 23.0
P V D処理加工	962,329	477,827	△ 484,501	△ 50.3
合 計	12,268,280	8,303,357	△ 3,964,923	△ 32.3

(注) 上記の金額は、販売価格(税抜き)によっております。

(受注残高)

部 門	前第2四半期 連結会計期間末 (平成20年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年9月30日)	比較増減	
	受注残高(千円)	受注残高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工	2,001,363	1,131,217	△ 870,146	△ 43.5
半導体・液晶製造用部品 への加工	641,159	405,308	△ 235,850	△ 36.8
産業機械用部品への加工	335,857	273,515	△ 62,342	△ 18.6
鉄鋼用設備部品への加工	605,926	256,038	△ 349,887	△ 57.7
その他	418,420	196,354	△ 222,065	△ 53.1
T D処理加工	31,117	11,460	△ 19,656	△ 63.2
Z A Cコーティング加工	94,589	60,042	△ 34,546	△ 36.5
P T A処理加工	129,037	156,447	27,409	+ 21.2
P V D処理加工	19,803	13,419	△ 6,383	△ 32.2
合 計	2,275,911	1,372,587	△ 903,323	△ 39.7

(注) 上記の金額は、販売価格(税抜き)によっております。

③ 販売実績

部 門	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	比較増減	
	販売高(千円)	販売高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工	10,047,785	6,981,630	△ 3,066,155	△ 30.5
半導体・液晶製造用部品 への加工	3,333,851	1,661,002	△ 1,672,848	△ 50.2
産業機械用部品への加工	2,388,679	2,082,526	△ 306,152	△ 12.8
鉄鋼用設備部品への加工	1,682,685	1,061,924	△ 620,761	△ 36.9
その他	2,642,569	2,176,176	△ 466,392	△ 17.6
T D処理加工	454,299	302,402	△ 151,896	△ 33.4
Z A Cコーティング加工	324,806	300,793	△ 24,012	△ 7.4
P T A処理加工	250,560	186,945	△ 63,615	△ 25.4
P V D処理加工	959,990	473,277	△ 486,713	△ 50.7
合 計	12,037,442	8,245,049	△ 3,792,393	△ 31.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

以 上